



千葉県立安房高等学校生物部 チームあわわ

千葉県館山市八幡385

繋げよう新たな環～鷹と暮らす里山，グリーン カーボンのブランディングを目指して～



サシバの営巣確認をした際に私たちが撮影した幼鳥の写真です。

私達はアマモ再生活動をしている中で、海的环境は陸的环境が大きく影響することに気付いた。そこで陸の豊かさを守る第一歩としてアンブレラ種である猛禽類について生息、繁殖状況調査を始めた。また生態系全体を把握するために昆虫類などの調査も行う。この調査活動で豊かな里山があることを示し、「人と自然が共に暮らすグリーンカーボン」というカーボンクレジットのブランディングを目指す。この目標を実現するために、地域の中学校での出前授業や共同研究、NPO法人との協働、安房六軒高校会議への参加など地域と連携している。地域のみんなで陸も海も人も多様で豊かな環境を維持し、元気な地域につながるきっかけを作りたい。